

# 登 録 速 報

農 薬 名：クミアイアドマイヤー1粒剤（登録番号：第 18220 号）

適用拡大登録月日：平成26年11月19日

適用拡大登録内容：

- 作物名「かんしょ」の使用時期を「植付前」に変更し、使用方法「全面土壌混和」（使用量 6kg/10a）を追加する。また、イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数を「3回以内（植付前の土壌混和は1回以内、散布は2回以内）」に変更する。
- 作物名「きゅうり」、「すいか」、「メロン」、「ピーマン」、「とうがらし類」、「なす」、「パセリ」及び「きく」の適用病害虫名「ミナミキイロアザミウマ」を「アザミウマ類」に変更する。
- 作物名「わけぎ」、「あさつき」、「ねぎ」及び「にら」の適用病害虫名「ネギアザミウマ」を「アザミウマ類」に変更する。
- 作物名「ピーマン及びとうがらし類」のイミダクロプリドを含む農薬の総使用回数を3回以内（育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内）に変更する。
- 作物名「ねぎ」のイミダクロプリドを含む農薬の総使用回数を3回以内（定植時までの処理は1回以内、散布は2回以内）に変更する。

【変更後】変更作物のみ

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
かんしょ	—	コガネムシ類	4～6kg/10a	植付前	1回	作条土壌混和	3回以内 (植付前の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
			6kg/10a			全面土壌混和	

きゅうり		アブラムシ類	1g/株	育苗期 後半		株元散布	4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計1回以 内、散布及び常 温煙霧は合計3 回以内)
		アブラムシ類 アザミウマ類	1~2g/株	定植時		植穴又は株元 土壌混和	
		コナジラミ類	2g/株			植穴土壌混和	
すいか		アブラムシ類	5g/株(但し、 3kg/10aまで)	定植時		株元土壌混和	4回以内 (定植時の土壌 混和は1回以 内、散布は3回 以内)
			1~5g/株(但 し、3kg/10a まで)			植穴土壌混和	
		アザミウマ類	1~2g/株(但 し、3kg/10a まで)				
メロン		アブラムシ類	1g/株	育苗期 後半		株元散布	4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計1回以 内、散布は3回 以内)
		アブラムシ類 アザミウマ類	1~2g/株	定植時		植穴又は株元 土壌混和	
		コナジラミ類	2g/株			植穴土壌混和	
ピーマン とうがらし類		アブラムシ類	1g/株	育苗期 後半		株元散布	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計1回以 内、散布は2回 以内)
		アブラムシ類 アザミウマ類	1~2g/株	定植時		植穴又は株元 土壌混和	
なす		アブラムシ類	1g/株	育苗期 後半		株元散布	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計1回以 内、散布及び常 温煙霧は合計2 回以内)
		アブラムシ類 アザミウマ類	1~2g/株	定植時		植穴又は株元 土壌混和	
作物名	適用 場所	適用 病害虫名	使用量	使用 時期	本剤 の 使用 回数	使用方法	ミダコプロド を含む農薬の 総使用回数
わけぎ あさつき	—	アザミウマ類	4kg/10a	定植時	1回	植溝土壌混和	3回以内 (定植時の土壌 混和は1回以 内、散布は2回 以内)

ねぎ						3回以内 (定植時までの 処理は1回以 内、散布は2回 以内)	
パセリ	アブラムシ類 アザミウマ類	0.5g/株	定植時			植穴土壌混和	
	アブラムシ類	3kg/10a	は種時			播溝散布	2回以内 (定植時までの 処理は1回以 内、散布は1回 以内)
			収穫14 日前 まで			株元散布	
にら	アザミウマ類	4kg/10a	定植時			植溝土壌混和	
			収穫30 日前 まで			株元散布	2回以内 (定植時の土壌 混和は1回以 内、株元散布は 1回以内)
きく	アザミウマ類	3kg/10a	生育期	5回 以内		散布	
	アブラムシ類	2g/株(但し、 6kg/10aまで)				株元散布	5回以内

注意事項の変更：なし

以上